



てんかんセンター巡り 第6回



国立大学法人

東京医科歯科大学医学部附属病院

施設概要

- 住 所 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45
- 電 話・FAX 03-3813-6111(代) FAX 03-5803-0110
- 受 診 案 内 03-5803-4131
- ホーメページ <http://www.tmd.ac.jp/medhospital/>

日本てんかん学会専門医(指導医)の人数
脳神経外科:3人(2人)、精神科:1人、緩和医療科 1人(1人)

施設の特徴・地域の中で担う役割

東京医科歯科大学は東京メトロ丸の内線『御茶ノ水駅』の出口と直結し、また東京メトロ千代田線『新御茶ノ水駅』やJR『御茶ノ水駅』からも歩いて数分と、交通アクセスが非常に便利な場所にあります。昨年には、新しい駐車場も完備され、車での来院も便利になりました。

文京区にはたくさんの大学病院があり、多くのてんかん患者の診療を行っています

が、てんかん患者総数は、人口の1%と多く、大学病院だけで全ての方を診療することはできません。東京都内にはてんかん診療ネットワークがあり、お互いの利点を生かして、てんかん診療を行っています。

当病院のてんかん診療は、脳神経外科のみならず神経内科、精神科、小児科など多くの科で取り組んでいます。また、東京医科歯科大学は、東京23区内で最も救急車の受け入れが多い病院で、救急救命科でも多くのてんかん患者を診察しています。救急



JEPICA
Japan Epilepsy Center Association
全国てんかんセンター協議会

診療に加え、小児から成人までの外科治療が可能なことは、東京医科歯科大学の特筆すべき点であると考えています。

脳神経外科は、てんかん専門医認定研修施設に認定され、各科をあわせると5人のてんかん専門医が在籍し、週に1回は症例検討会を行い、さまざまな分野からの意見をもとに、てんかん診療を行っています。

ただし、東京医科歯科大学では、正式な【てんかんセンター】は未整備であるため、診療に際しては専門各科が患者の状態に応じてきめ細やかに対応しています。

施設からのアピール

東京医科歯科大学では、脳神経外科、神経内科、精神科、小児科に加え、救急救命科もまじえた研究会も年に1回開催し、各

科における課題や問題点を共有して、よりよいてんかん診療を行おうと努めています。また、茨城県の土浦市にある800床規模の土浦協同病院(準てんかんセンター)とも提携をして、てんかんの診療を行っています。

今年(2015年)の5月26日に、ジュネーブで開催された世界保健機関(WHO)総会の新規重点課題として、てんかん診療がとりあげられました。

当病院においても、正式なてんかんセンターが承認され、てんかん診療に最適な体制が構築されることを目指して診療を行っています。

(脳神経外科教授 前原 健寿)

